

サッカー教室



8月16日、錦江中グラウンドで中学生を対象にサッカー教室が開かれました。

講師はインターン生の藤田翔さん（アメリカ在住）で、藤田さんは17歳以下アメリカ代表候補に選ばれたこともある実力の持ち主で、是非、錦江町の中学生とサッカーをしたいとの思いから今回のサッカー教室が実現しました。

生徒たちは、プロレベルの選手の指導に目を輝かせながら練習に励んでいました。



放水始め！（中央分団）



姿勢も綺麗です（麓分団）

訓練の成果を発揮

8月4日、鹿屋市の霧島ヶ丘公園北口駐車場において肝属支部消防操法大会が開催され、錦江町からは先の町操法大会で優勝した、中央分団（ポンプ車の部）と麓分団（小型ポンプの部）がそれぞれ出場しました。

両分団とも日頃の訓練の成果を存分に発揮し、錦江町の消防団のレベルの高さを証明しました。

結果は、優勝こそ逃しましたが、中央分団が2位、麓分団が4位ですばらしい成績を取めました。また、個人の部において、麓分団指揮者の井手口文明さんと中央分団2番員の柳田太樹さんが技能賞を獲得しました。

これからの季節、だんだんと空気が乾燥し火災などには今以上に注意が必要になってきます。消防団員の方々が活躍する場合は操法大会だけになるように町民の皆さんも火の元には十分に注意いたしましょう。

山なりのボールに悪戦苦闘

8月24日に大根占校区で、8月31日に田代地区で、それぞれ自治会対抗スローピッチソフトボール大会が開催されました。

大根占校区は、参加チームの減少で合併チームでの出場があり、自治会の枠組みを超えた交流が図られていました。また田代地区では合併後初となる大会で、この日を待ちに待ったソフトボール自慢の選手が真剣かつ和気あいあいとプレーを楽しんでいました。当然のことながら(?)どちらの大会も珍プレー続出でしたが、その中でも一番驚いたプレーは塩屋自治会のエースとして4連投で準優勝の立役者となったT選手（役場産業振興課勤務）がスローピッチでは前代未聞の見逃し三振を喫したことでした。Tさんは「プロの投手も勝ち試合は見逃し三振をしてピッチングに専念するじゃないか」と半ば開き直りながら話されました。

秋には、公民館対抗のスローピッチ大会や430歳年代別ナイターソフトボール大会も開催される予定ですので、皆さん応援に行かれてはいかがでしょうか。



俺の球を打ってみろ！



豪快な空振りっ！

澄んだ歌声を披露



田代地区出身のベティさんが、今年も「南松園慰問の夕べ」へ参加され、前日には錦江園へ慰問されました。

ベティさんは、毎年帰省され入所者や訪れた観客にすばらしい歌や踊りを披露されています。

ベティさんがお年寄りに優しく語りかける様子など、錦江町への思い、町民への思いがひしひしと伝わってきました。